ご案内

2020年第3四半期決算説明会

開催日時: 11月12日(木)午後6:00~午後7:00(入室開始:午後5:50~)

登壇者: 代表取締役CEO 梅田 優祐、代表取締役COO 稲垣 裕介

取締役 佐久間 衡、執行役員CFO 千葉 大輔

株式会社ニューズピックス 代表取締役社長COO 坂本 大典

開催にあたっての注意事項

- 本説明会に関する映像及び音声を権利者の許諾なく使用することを禁止します。
- ・通信状況等によって、映像や音声に乱れが生じる可能性がございます。

※開催まで今しばらくお待ちください

Q3 2020 Financial Results

UZABASE

We guide business people to insights that change the world

経済情報で、世界を変える

私たちは、世界中で愛される経済情報インフラをつくります。 あらゆる経済情報を人とテクノロジーの力で整理・分析・創出し、 ビジネスパーソンの生産性を高め、創造性を開放します。

私たちは経済情報を通じて世界中の意思決定を支え、世界を変えます。

UZABASE

SPEEDA

経済情報プラットフォーム

金融機関、事業会社向けに世界中の企業データ、 業界レポート、市場データ、M&A、専門家の知見 など、戦略策定や市場分析に必要な情報を提供 SPEEDA AS DE MAN TO MAN

B2B向けサービス

FORCAS

B2Bマーケティングプラットフォーム

ユーザベースグループの企業データベースと顧客の内部データを統合し、データ分析に基づいて成約確度の高い企業を特定。ABM(アカウント・ベースドマーケティング)の実践を支援



B2B向けサービス

INITIAL

スタートアップ情報プラットフォーム

スタートアップの事業概要、資金調達、投資家、提携 先、オリジナル記事などをワンストップで提供



B2B向けサービス

NEWS PICKS

経済ニュースメディア (日本市場向け)

国内外100メディアのニュースのほか、NewsPicks編集部のオリジナル記事・動画コンテンツを配信し、業界人や専門家のコメントと併せて閲覧可能

B2C向けサービス





QUARTZ

経済ニュースメディア(世界市場向け)

世界の若手ビジネスリーダー向けにグローバルな経済 ニュースを配信。毎朝世界の出来事をEmailで配信する Daily Briefと特定のトピックを深堀りするField Guideが柱

B2C向けサービス



Index

01 連結業績ハイライト

02 SPEEDA事業ハイライト

03 その他B2B事業ハイライト

04 NewsPicks事業ハイライト

05 Quartz事業ハイライト

O6 Appendix

01

連結業績ハイライト

※ 本資料の業績数値は全て連結会計年度の累計数値です。

UZABASE

We guide business people to insights that change the world

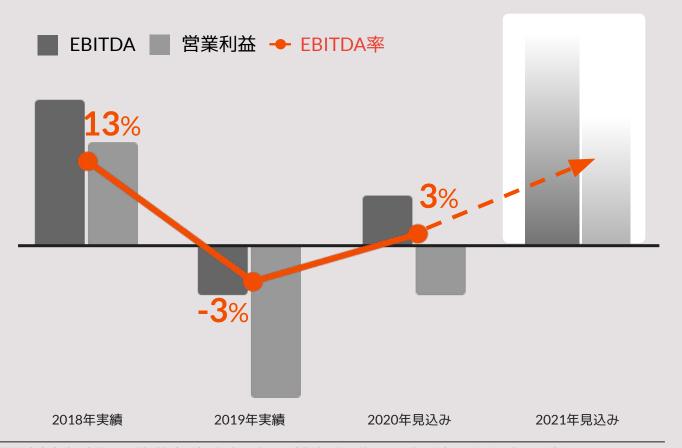
より高い成長が見込めるB2B SaaS事業とNewsPicks事業に経営資源を集中させるため、Quartz事業からの撤退を決定。

撤退の背景

- 2018年の買収後、広告事業の維持と有料課金事業の立ち上げに注力し、有料課金事業は順調に拡大
- 一方、広告事業は年初来からの新型コロナウイルス感染拡大により、米国の広告市況悪化の影響を強く受け、2020年5月に広告事業を中心としたリストラクチャリングの実行を決定
- しかしながら、リストラクチャリング実行決定時の計画に対して、足元の業績推移は下回っており、米国の広告市況の見通しも不透明であることから、買収時に掲げた3年間で黒字化の目標達成も困難な状態に。これらのことから、当社の投資に関する規律に従い、Quartz事業に関連する連結子会社株式を譲渡し、Quartz事業からの撤退を決定
- 外部要因に左右されない経営の舵取りをすべく、当社の最重要指標であるMRRの拡大に経営資源を 集中させていく

今期に計上される最終損失は約58億円の見込み。また、11月からQuartz事業が連結対象外となるため、業績予想を修正。来期においては、赤字事業からの撤退と年間約6億円のQuartz社に関するのれん償却費の負担が無くなるため、利益は大きく上向く見込み。

単位:百万円	前回発表予想	今回修正予想
連結売上高	15,000~ 16,000	13,000
連結EBITDA	黒字	400
連結営業利益	-	-410
連結経常利益	-	-840
親会社株主に帰属する当期純利益	-	-6,890



[※] 詳細については2020年11月9日公表の「Quartz事業からの撤退に伴う米国子会社の商号変更及び同社株式譲渡(子会社の異動)並びに特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。 ※ EBITDA = 営業利益 + 減価償却費(のれん償却費含む)(以下同様)

Quartz社に関するのれんの減損に併せて、一部借入金も返済。 自己資本比率は37.3%となり、より強固な財務基盤に。

現金及び預金 103_{億円}

有利子負債 **71**億円

その他資産

その他負債 **41**_{億円} 減損損失等計上(3Q) 一部借入金返済(4Q)

のれん **84**億円

43億円

純資産合計 119_{億円}

現金及び預金 **74**_{億円}

その他資産 **73**億円 **のれん 8**億円 有利子負債

42億円

その他負債 **41**_{億円}

純資産合計

72億円

減損損失等計上前BS

2020年3Q末 + 一部借入金返済後BS

来期以降、梅田は業務の執行からは離れ、監督(ガバナンス)面に集中する。NewsPicks事業のCEOは坂本大典が担う。



SPEEDA

FORCAS INITIAL

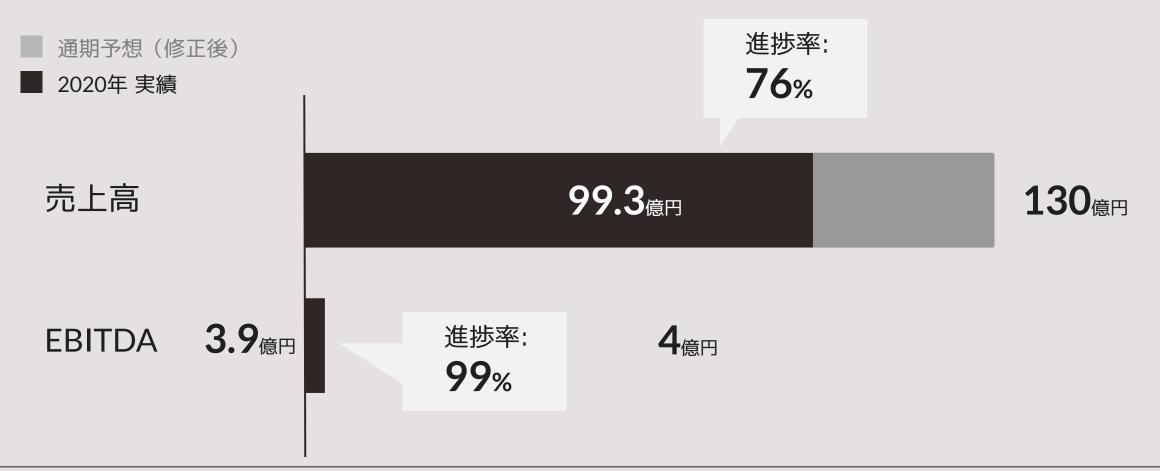
(その他B2B事業)

NEWS PICKS

QUARTZ

売上高・EBITDA ともに順調に拡大 FORCASのMRR純増 ペースは回復傾向 売上高成長が加速 EBITDAも大幅に増加 事業の撤退を決定

修正計画に対して売上高は順調に推移。EBITDAは3Q末時点でほぼ達成。



[※] 通期予想は2020年11月9日に公表した修正予想となります。

[※] 金額は切り捨て表記にしています。比率は小数点以下第一位を四捨五入しています。(以下同様)

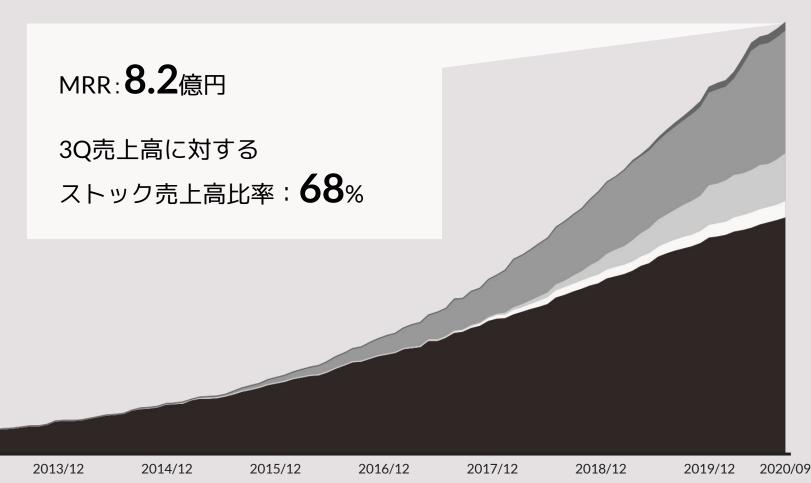
グループ全体の最重要指標であるMRRは引き続き拡大し、 ARRは98億円まで拡大。

- QUARTZ
- **NEWS PICKS**
- **FORCAS**
- INITIAL

2009/12

SPEEDA

2010/12



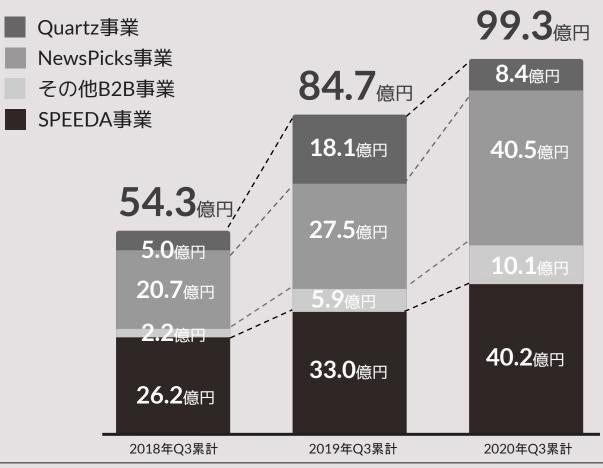
※ MRR(Monthly Recurring Revenue):継続課金による月次収益で、初期費用等の一時的な売上は含みません。

2012/12

2011/12

[※] ARR(Annual Recurring Revenue): 年間定額収益のことでMRRを12倍して算出したものになります。

Quartz事業以外は引き続き力強く成長。



前年比

+17%

Quartz除く

+37%

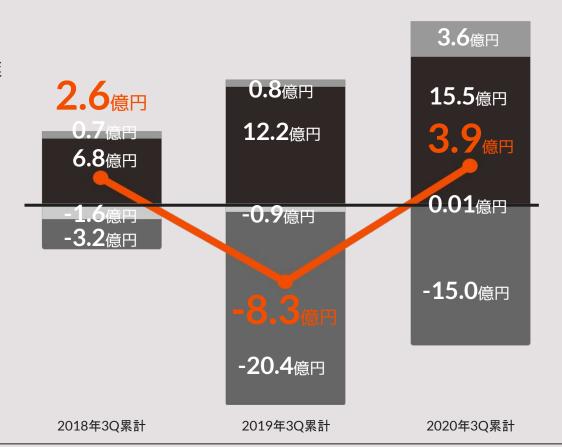
[※] その他B2B事業は「FORCAS(フォーカス)」「INITIAL(イニシャル)」の合計です。 ※ セグメント間の内部売上高を消去しています。

^{※ 2020}年2Qより、SPEEDA事業には買収したmimir社の業績が含まれています。

^{※ 2018}年3Q累計のQuartz事業の業績は買収後の2ヶ月間(8月と9月)となります。

Quartz事業を除く国内事業のEBITDAが19.2億まで拡大し、 連結で黒字化を達成。

- Quartz事業
- NewsPicks事業
- その他B2B事業
- **■** SPEEDA事業
- ◆ 連結EBITDA



前年比 +12_{億円} Quartz除< +58%

[※] EBITDA = 営業利益 + 減価償却費(のれん償却費含む)(以下同様)※ EBITDAは全て配賦基準変更後のEBITDAとなります。

^{※ 2020}年2Qより、SPEEDA事業には買収したmimir社の業績が含まれています。

^{※ 2018}年3Q累計のQuartz事業の業績は買収後の2ヶ月間(8月と9月)となります。

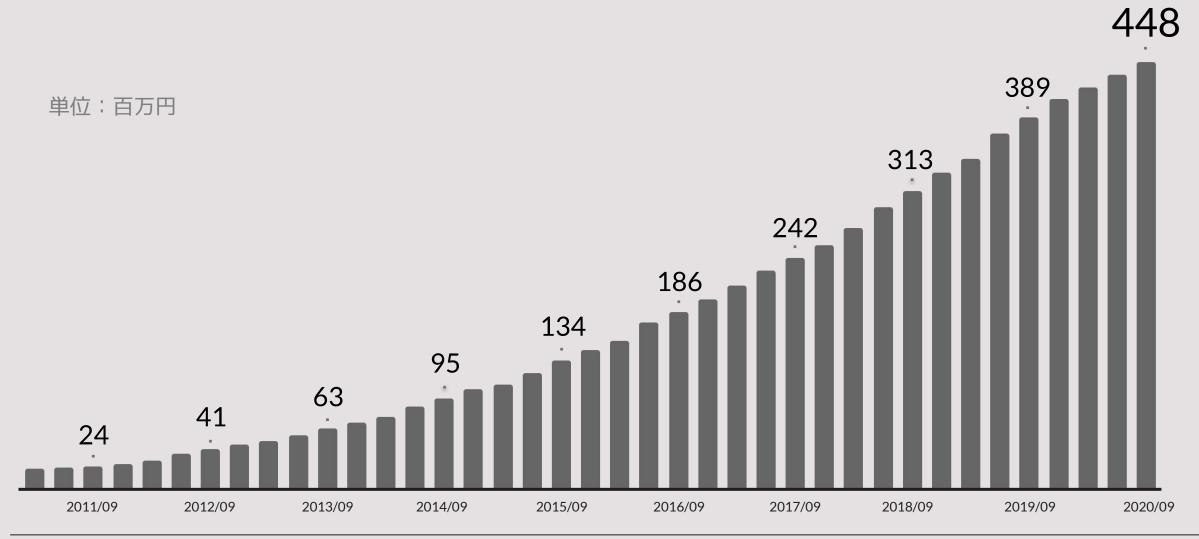
02

SPEEDA事業ハイライト

UZABASE

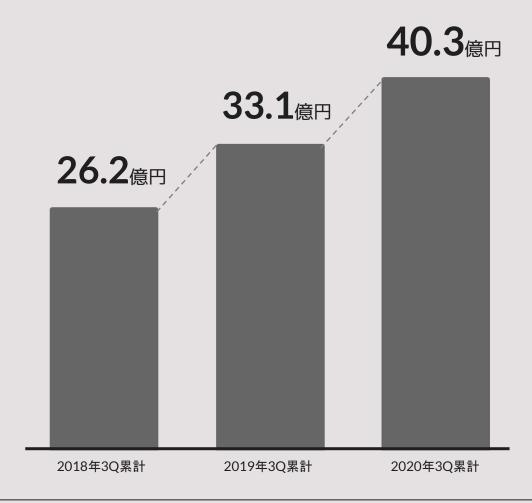
We guide business people to insights that change the world

MRRは順調に拡大。



[※] MRR(Monthly Recurring Revenue): 継続課金による月次収益で、初期費用等の一時的な売上は含みません。 ※ MRRは国内と海外の合算となります。

引き続き20%以上の売上高成長率を維持。

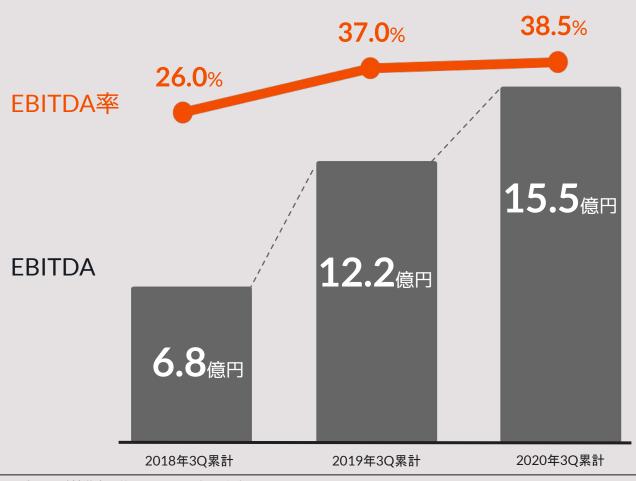


前年比

+22%

[※] セグメント間の内部売上高を含んでいます。

EBITDAも順調に拡大し、高い水準でEBITDAマージンは推移。



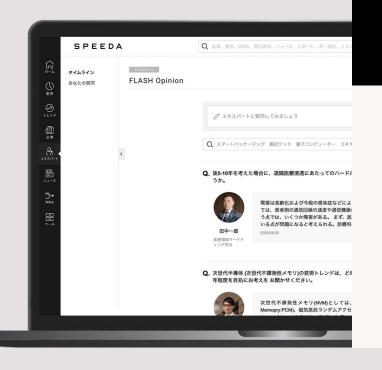
前年比

+27%

[※] EBITDAは全て配賦基準変更後のEBITDAとなります。

^{※ 2020}年2Qより、SPEEDA事業には買収したmimir社の業績が含まれています。

買収したMIMIRのエキスパートリサーチ事業をSPEEDAに統合。 第一線で活躍する専門家の知見を含む、総合的な経済情報プラット フォームへSPEEDAを刷新。



新機能 FLASH Opinion をリリース

- SPEEDA上から専門家に質問し、24時間以内に5人以上からテキスト回答が得られる。
- 専門家の回答を深堀りしたい場合、直接インタビューできる。
- SPEEDAアナリストが**トレンドや業界の「今」**に関して定期的に専門家に 質問。その回答をSPEEDAユーザーが閲覧可能なコンテンツとして掲載。

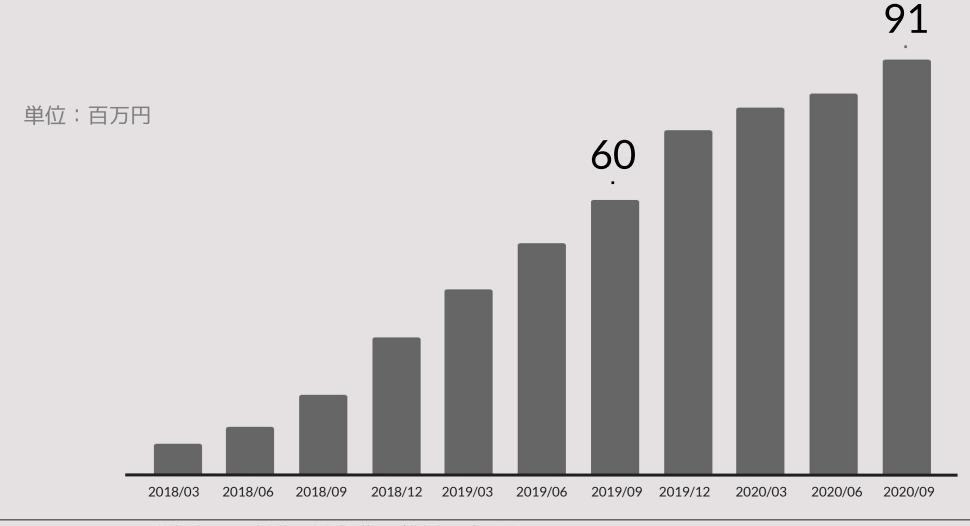
03

その他B2B事業ハイライト

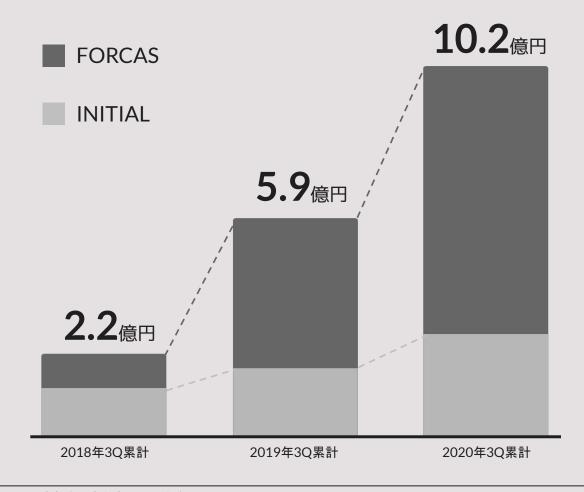
UZABASE

We guide business people to insights that change the world

MRRの純増ペースは回復傾向に。



全体の売上高は、引き続き大幅に拡大。

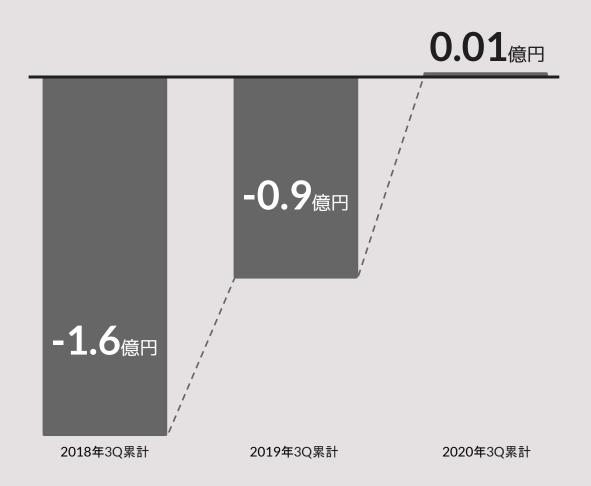


前年比

+71%

※ セグメント間の内部売上高を含んでいます。

3Q累計でも黒字を維持。



前年比

+0.9億円

※ EBITDAは全て配賦基準変更後のEBITDAとなります。

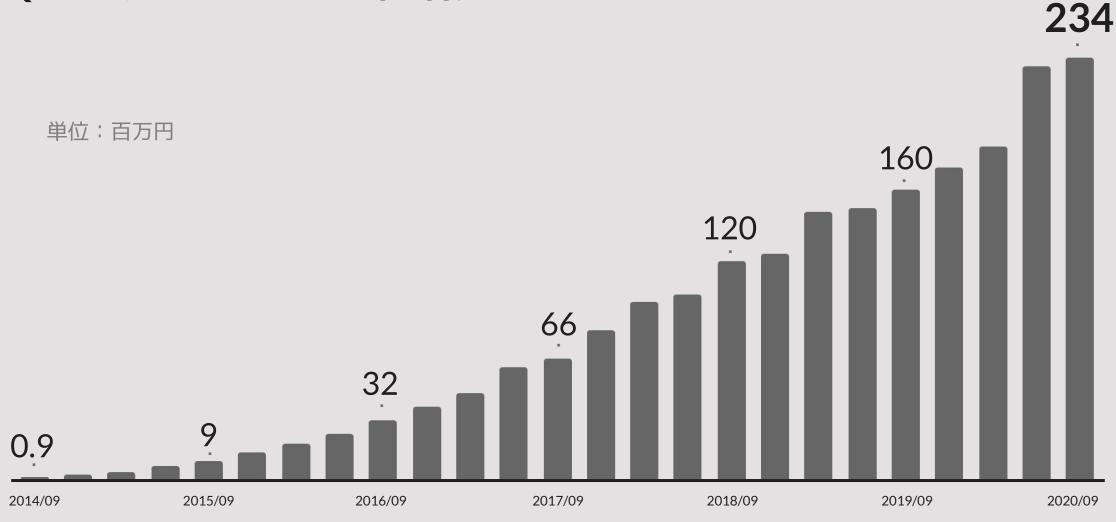
04

NewsPicks事業ハイライト

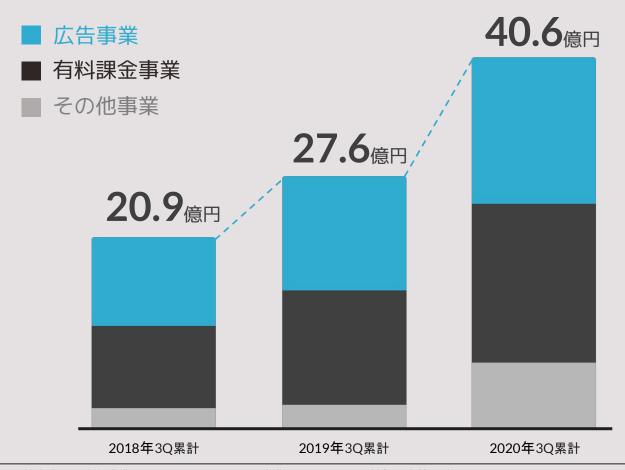
UZABASE

We guide business people to insights that change the world

2Qの反動によりMRRは微増。



広告事業は3Qに過去最高の売上高を記録。また、NewSchoolなどの新規事業も立上がり、事業全体の成長率が大きく加速。

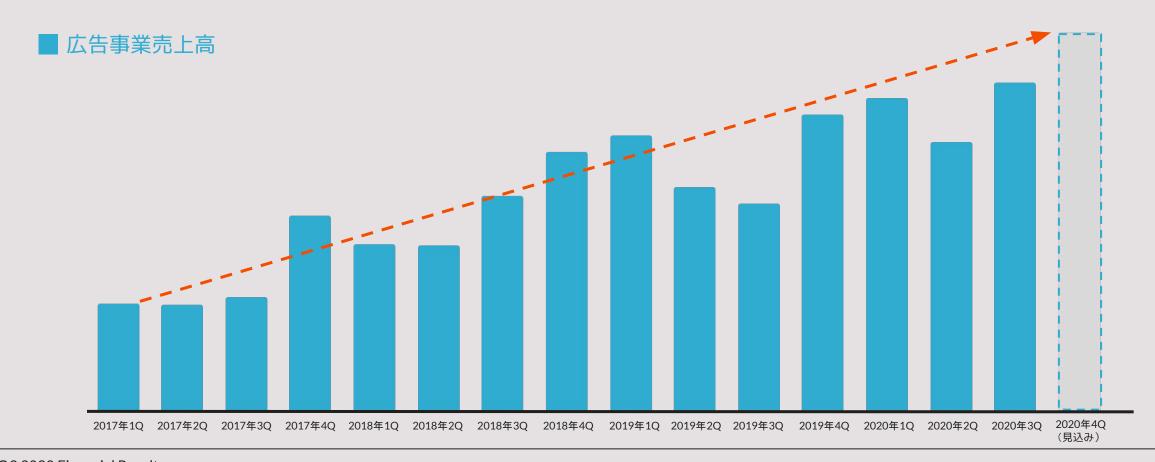


前年比

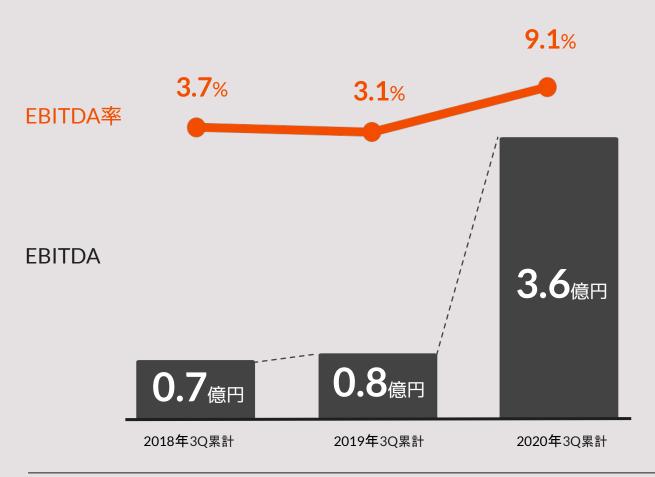
+47%

[※] その他事業は、出版事業、NewsPicks Newschool事業、コンテンツの外部販売等です。※ セグメント間の内部売上高を含んでいます。

コロナ下においても広告事業の売上高は力強く成長。 4Qは過去最高売上高を更新する見込み。



先行投資(2019年の人員前倒し採用や新規事業投資)が売上高の成長 に貢献し、EBITDA率が上昇。引き続き2022年EBITDA率20%を目指す。



前年比

+2.8億円

コミュニティ活性化を目的に、NewsPicksアプリのリニューアル第1弾をリリース。UIをダイナミックインターフェースへと変更。 第2弾、第3弾の機能拡張も予定。



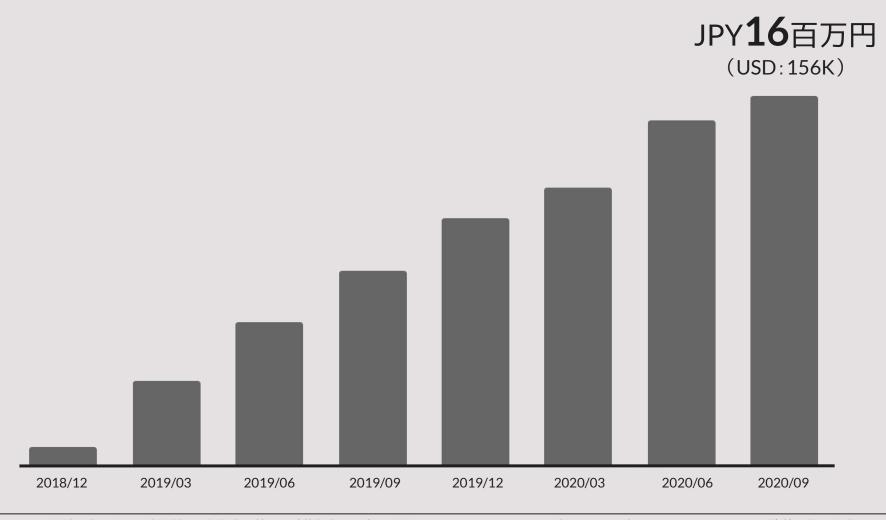
05

Quartz事業ハイライト

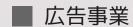
UZABASE

We guide business people to insights that change the world

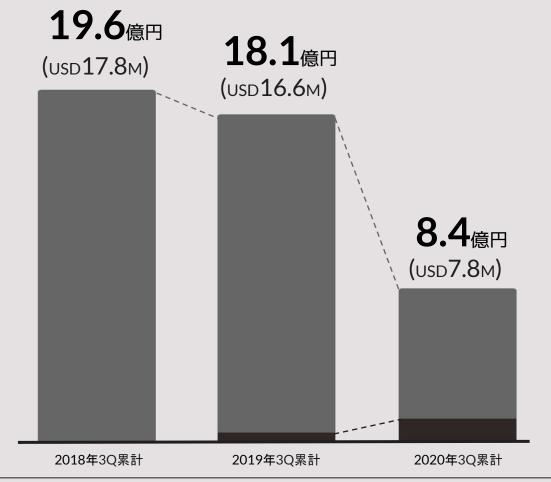
有料課金事業は引き続き安定的に成長。



広告売上は前年同期から約半減。



課金事業



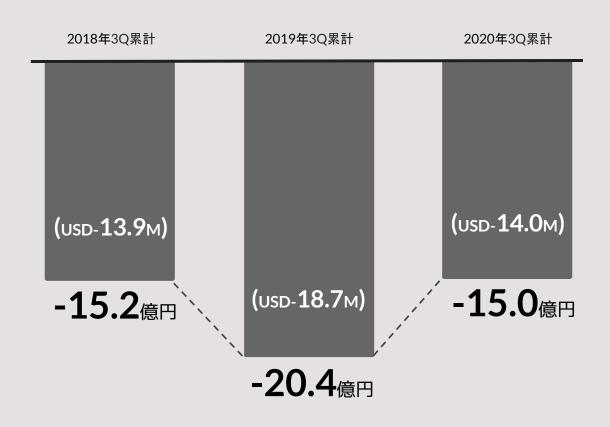
前年比

-9.7億円

^{※ 2020}年3Q累計の業績は2020年1-9月の平均レート1USD=107.60円で換算しています。

^{※ 2018}年2Q累計の業績は買収前の業績となっており、未監査となります。

2Qに行ったリストラ効果によって、赤字幅は大きく縮小。



前年比

+5.3億円

^{※ 2020}年3Q累計の業績は2020年1-9月の平均レート1USD=107.60円で換算しています。

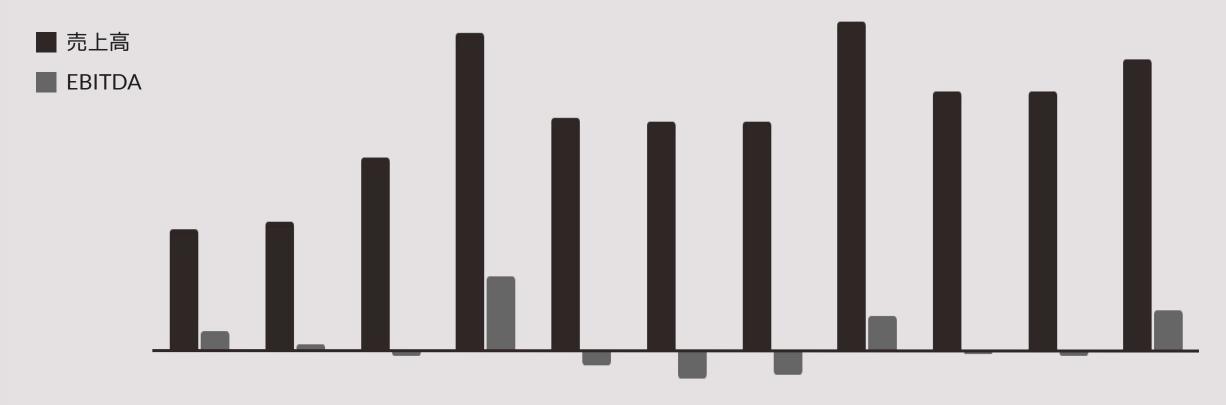
06

Appendix

UZABASE

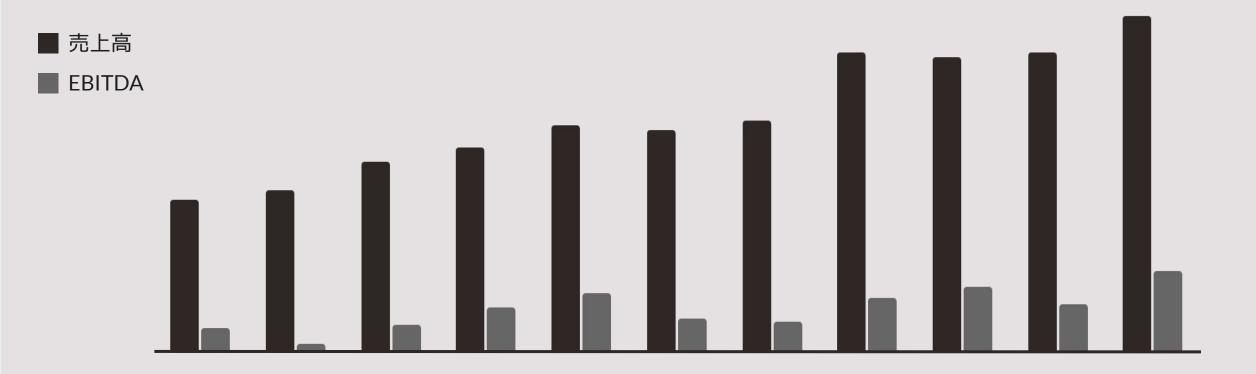
We guide business people to insights that change the world

Appendix / 連結業績の推移



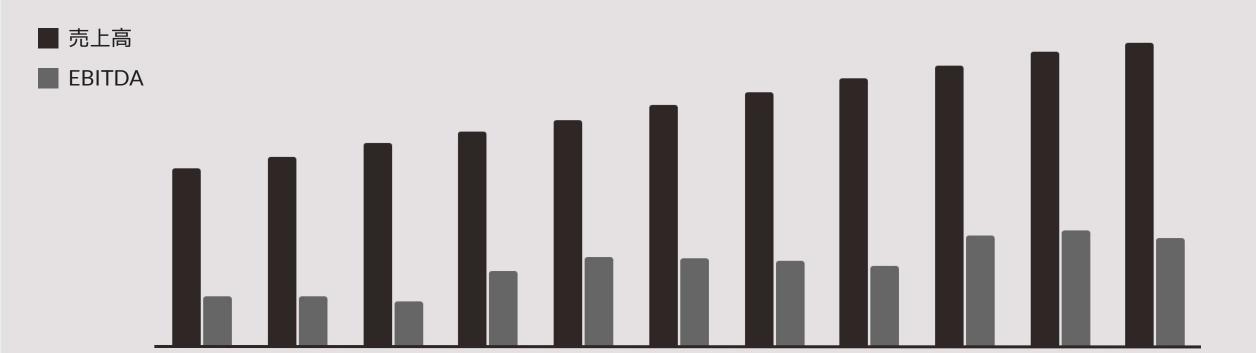
単位:百万円	2018年1Q	2018年2Q	2018年3Q	2018年4Q	2019年1Q	2019年2Q	2019年3Q	2019年4Q	2020年1Q	2020年2Q	2020年3Q
売上高	1,488	1,580	2,363	3,908	2,847	2,818	2,808	4,048	3,171	3,182	3,583
EBITDA	238	85	-56	919	-179	-349	-304	421	-42	-61	499

Appendix / 連結業績(Qz除く)の推移



単位:百万円	2018年1Q	2018年2Q	2018年3Q	2018年4Q	2019年1Q	2019年2Q	2019年3Q	2019年4Q	2020年1Q	2020年2Q	2020年3Q
売上高	1,488	1,580	1,857	1,999	2,217	2,171	2,270	2,919	2,882	2,927	3,287
EBITDA	238	85	271	444	572	331	307	537	640	471	789

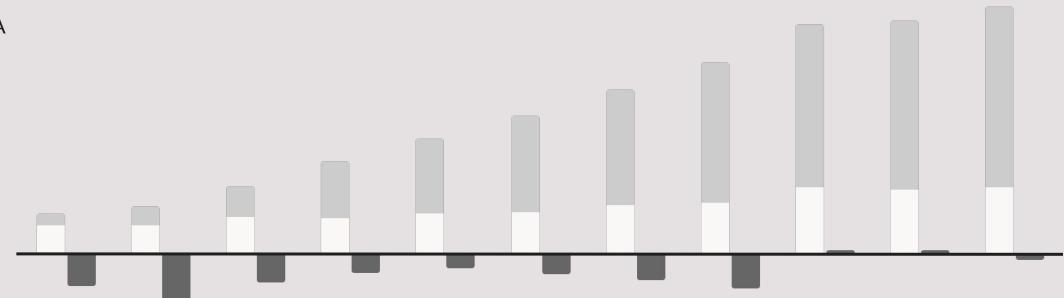
Appendix / SPEEDA事業 四半期毎の業績推移



単位:百万円	2018年1Q	2018年2Q	2018年3Q	2018年4Q	2019年1Q	2019年2Q	2019年3Q	2019年4Q	2020年1Q	2020年2Q	2020年3Q
売上高	820	873	935	985	1,041	1,107	1,165	1,228	1,289	1,355	1,391
EBITDA	234	233	214	350	416	409	398	372	513	536	503

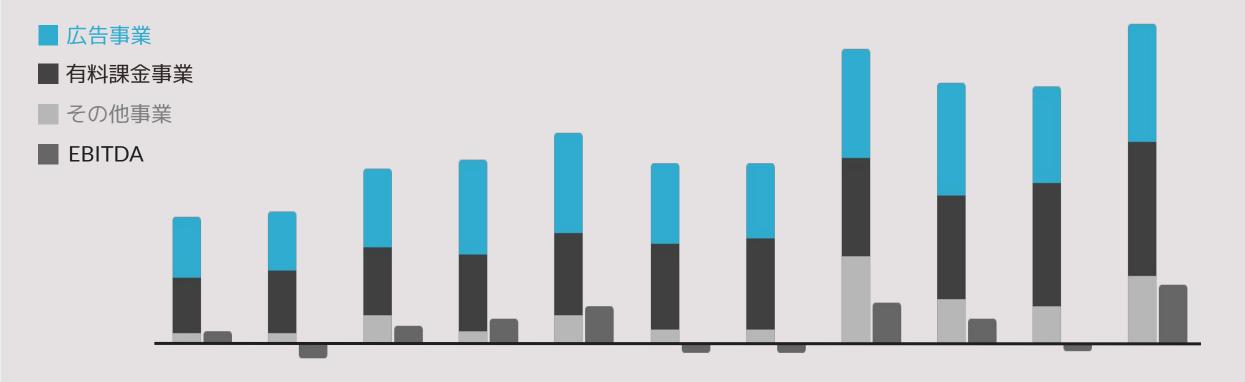
Appendix / その他B2B事業 四半期毎の業績推移

- FORCAS
- INITIAL
- EBITDA



単位:百万円	2018年1Q	2018年2Q	2018年3Q	2018年4Q	2019年1Q	2019年2Q	2019年3Q	2019年4Q	2020年1Q	2020年2Q	2020年3Q
売上高	58	70	99	133	163	198	235	274	330	335	355
EBITDA	-47	-75	-42	-29	-22	-30	-39	-51	5	5	-9

Appendix / NewsPicks事業 四半期毎の業績推移



単位:百万円	2018年1Q	2018年2Q	2018年3Q	2018年4Q	2019年1Q	2019年2Q	2019年3Q	2019年4Q	2020年1Q	2020年2Q	2020年3Q
売上高	611	640	843	888	1,019	875	870	1,424	1,267	1,248	1,551
EBITDA	57	-67	88	124	179	-45	-47	196	121	-38	286

連結PL実績

(単位:百万円)	2018年Q3累計	2019年Q3累計	2020年Q3累計
売上高	5,431	8,473	9,938
売上高成長率	71%	56%	17%
SPEEDA事業	2,629	3,304	4,026
その他B2B事業	221	596	1,014
NewsPicks事業	2,074	2,758	4,057
Quartz事業	505	1,814	840
EBITDA	267	-832	395
EBITDA率	5%	-	4%
営業利益	105	-1,436	-309
営業利益率	2%	-	-
経常利益	-140	-1,558	-488
経常利益率	-	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	-594	-1,571	-6,063
親会社株主に帰属する四半期純利益率	-	-	-

※ セグメント間の内部売上高を消去しています。 45

連結BS増減比較

(単位:百万円)	2019年末	2020年Q3末	増減比較
流動資産	10,224	11,835	1,611
(現金及び預金)	7,954	10,334	2,380
固定資産	10,733	6,603	-4,130
資産合計	20,958	18,536	-2,422
流動負債	5,131	5,846	714
固定負債	8,695	5,425	-3,269
負債合計	13,826	11,271	-2,554
(有利子負債)	9,879	7,135	-2,743
純資産合計	7,131	7,264	132

Q3 2020 Financial Results



免責事項

当資料につきましては、投資家の皆様への情報提供のみを目的としたもので あり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

当資料に記載された情報や将来の見通しは、作成時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、不確実性を含んでおります。今後、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

UZABASE

2020年11月12日

UZABASE

We guide
business people to
insights that change
the world